

きいて・めもして・こたえよう

ろくねんせい

六年生を おくるかいの れんしゅう

なまえ _____

きくめあて

「うたう きょく」「ならび方^{かた}」「いつ」を おとさずに ききましょう。

だしもの（うた・わたす もの）

ならび方^{かた}

れんしゅう（いつ・どこ）

ほうそうが おわったら、ひらいて もんだいに こたえましょう。

(1) 二年生^{にねんせい}が うたう きょくは、なんですか。

(2) ならび方^{かた}は、どう なって いますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア せの ひくい 人が まえ

イ せの たかい 人が まえ

ウ なまえの じゅん

(3) れんしゅうは、どこで しますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア たいいくかん

イ きょうしつ

ウ こうてい

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

六年生を おくるかいの、二年生の だしものの れんしゅうに ついて はなします。

二年生は、「ありがとうの うた」を うたって、メッセージカードを わたします。

ならび方は、せの ひくい 人が まえ、たかい 人が うしろの、三れつです。じぶんの ばしょを おぼえて おきましょう。

れんしゅうは、あさっての 二時間めに、たいいくかんで します。うわばきの ままで いいので、時間に おくれないように あつまりましょう。

メモのれい

だしもの ありがとうの うた+カードを わたす

ならび ひくい人 まえ／三れつ

あさって 二時間め たいいくかん（うわばきOK）

こたえと かいせつ

（1）ありがとうの うた

「『ありがとうの うた』を うたって、メッセージカードを わたします」といって いました。

（2）ア（せの ひくい 人が まえ）

「せの ひくい 人が まえ、たかい 人が うしろの、三れつです」の ところでは。

（3）ア（たいいくかん）

「あさっての 二時間めに、たいいくかんで します」と いって いました。